

平成31年度 新規採択要望箇所の概要

農地整備事業(ほ場整備) 計画平面図

1. 事業概要

事業名	農地整備事業(ほ場整備)
事業箇所	浜黒崎地区(富山市浜黒崎地内)
事業量	受益面積 46.4ha
事業内容	区画整理46.4ha、暗渠排水46.4ha
総事業費	14.2億円
予定工期	平成31年度～平成39年度

2. 事業の必要性

- ・昭和30年代に団体営区画整理整備事業により10a区画に整備されたが、農道が狭く、農作物及び資材等に苦慮しており、効率的な農業を行うための妨げとなっている。また、現況用排水路は老朽化が進んでおり、水管理と維持管理に苦慮している。
- ・このため、基盤整備を実施することにより、担い手への農地集積・集約化、大型機械の導入による米の生産コスト削減、暗渠排水による汎用化、高収益作物の拡大等、農業経営の強化を図る。
- ・大型機械の導入や直播栽培等による米の生産コストの削減、営農時間の軽減により創出された時間を活用して、新たににんじん等の高収益作物に取組み、農業経営の複合化と体質強化を図る。

3. 事業の適切性(事業規模、区間など)

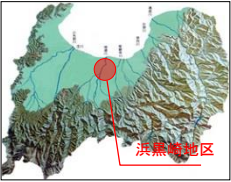
- ・富山市浜黒崎集落が事業実施を契機として、農地集積に向けた検討や整備内容のとりまとめなど、話し合いによる合意形成を地区一体となって進めてきている。
- ・農地の大区画化等の整備と経営体の育成・支援を一体的に実施し、農地集積の加速化や農業経営の安定化に資する。

4. 事業の投資効果

- ・費用便益比(B/C) 1.28
※作物生産、営農経費節減、景観・環境保全、国産農産物安定供給等による便益〈その他の費用便益として表せない効果〉
- ・農業生産法人設立による農業経営の安定化
- ・耕作放棄の発生防止

5. 推進体制

- ・富山市、常西用水土地改良区から要望あり。
- ・浜黒崎地区 農地整備事業推進協議会(H29.12.29設立)、常西用水土地改良区、富山市、JAなのはな、県農林振興センターが連携し、事業推進と営農支援を図る。



狭幅な農道及び土水路



あいの風とやま鉄道



排水不良の状況



小菊の栽培

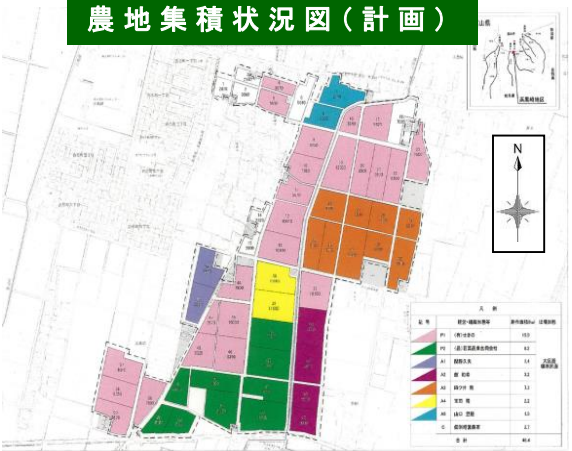


高収益作物 にんじん

農地集積状況図(現況)



農地集積状況図(計画)



	現況	計画
経営体育成	法人2、認定農業者2	法人2、認定農業者5
農地集積率	46.9%	94.2%
標準区画	10a (15m×70m)	1.1ha (140m×80m)